

市長定例会見

2026年8月28日

1. 高校生世代の部活動を支援します

～ 文化・スポーツ施設の利用料免除 ～

2. 食の支援“フードシェアリングサービス”運用開始

高校生世代の部活動を支援します
～ 文化・スポーツ施設の利用料免除 ～

これまでの高校生世代への支援

BE KOBE

市内高校等への通学定期代補助

<u>市内の</u> 高校などに通う人	2024年9月より拡充 通学定期代の 全額
<u>市外の</u> 高校などに通う人	2025年4月より拡充 通学定期代の 半額

まちなか自習室の開設（2025年7月～）

市内63か所の協力店舗内の

空きスペースを、

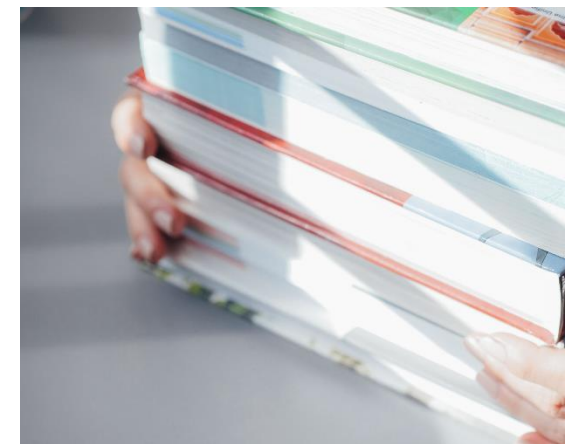
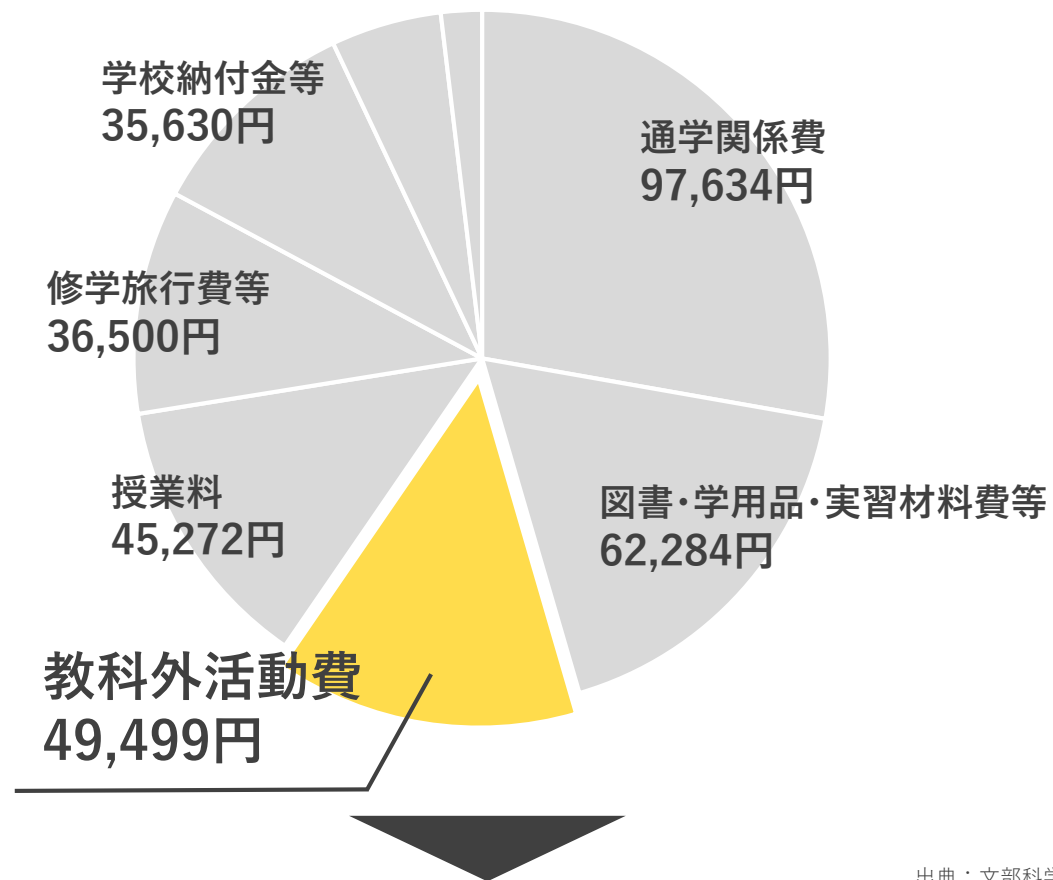
無料でまちなか自習室として開設



更なる支援のニーズ

BE KOBE

[公立高校の学校教育費(年35.2万円)]



出典：文部科学省 令和5年度子供の学習費調査のポイントをもとに神戸市作成

教科外活動費における経済的負担も大きい

部活動における費用事例

○ 長田高校音楽部第35回定期演奏会

- ・ 会場利用料 : 約**15**万円
(中ホール)
- ・ 備品等レンタル料 : 約25万円
- ・ プログラム印刷料 など

○ 神戸高校吹奏楽部第32回定期演奏会

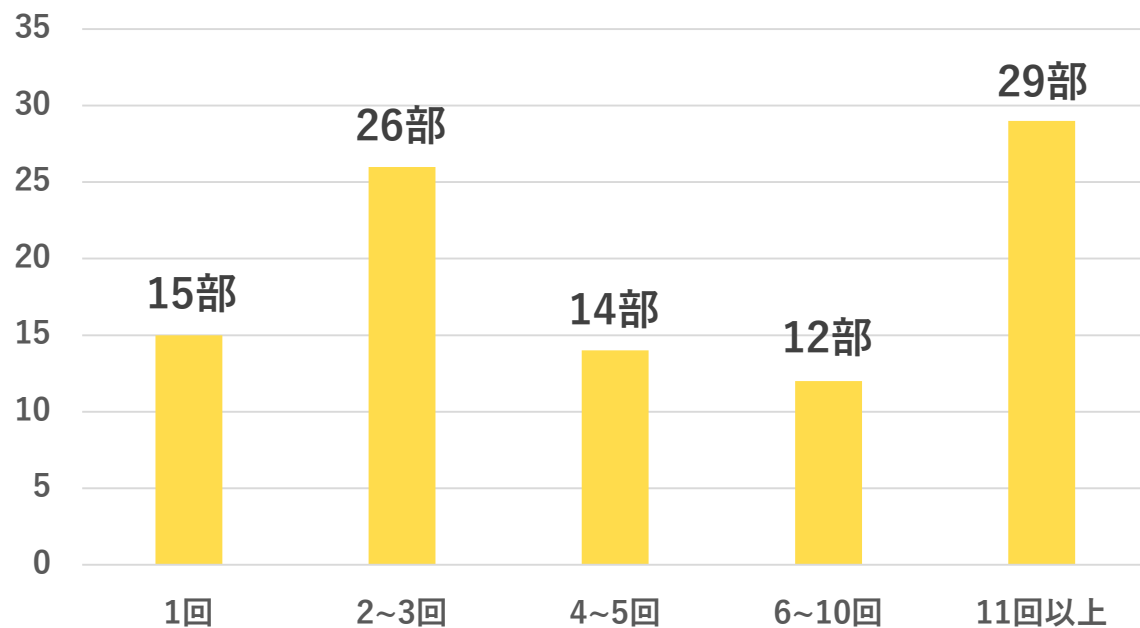
- ・ 会場利用料 : 約**30**万円
(大ホール・リハーサル室など)
- ・ 備品等レンタル料 : 約50万円
- ・ 楽器運搬料、プログラム印刷料 など



市内高校の部活動における有料施設利用状況

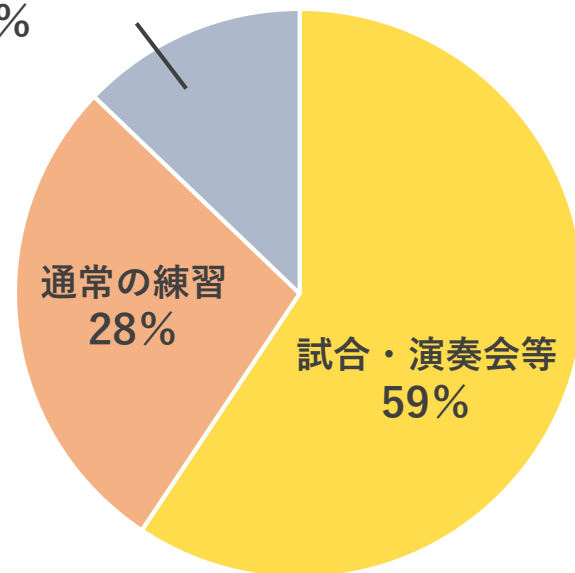
BE KOBE

〔年間利用回数〕



〔利用目的〕

学校が使用できない期間の代替
13%



頻繁な施設利用に伴う負担が大きい

学生の活躍の場を創出し、保護者の負担を軽減するための支援が必要

部活動における環境づくりの支援

- 経済的負担を軽減し、活動の幅を広げるため
市の施設利用料を**全額免除**する

対象施設

文化施設 | 28施設

(各区文化センター、神戸文化ホール、公民館 等)

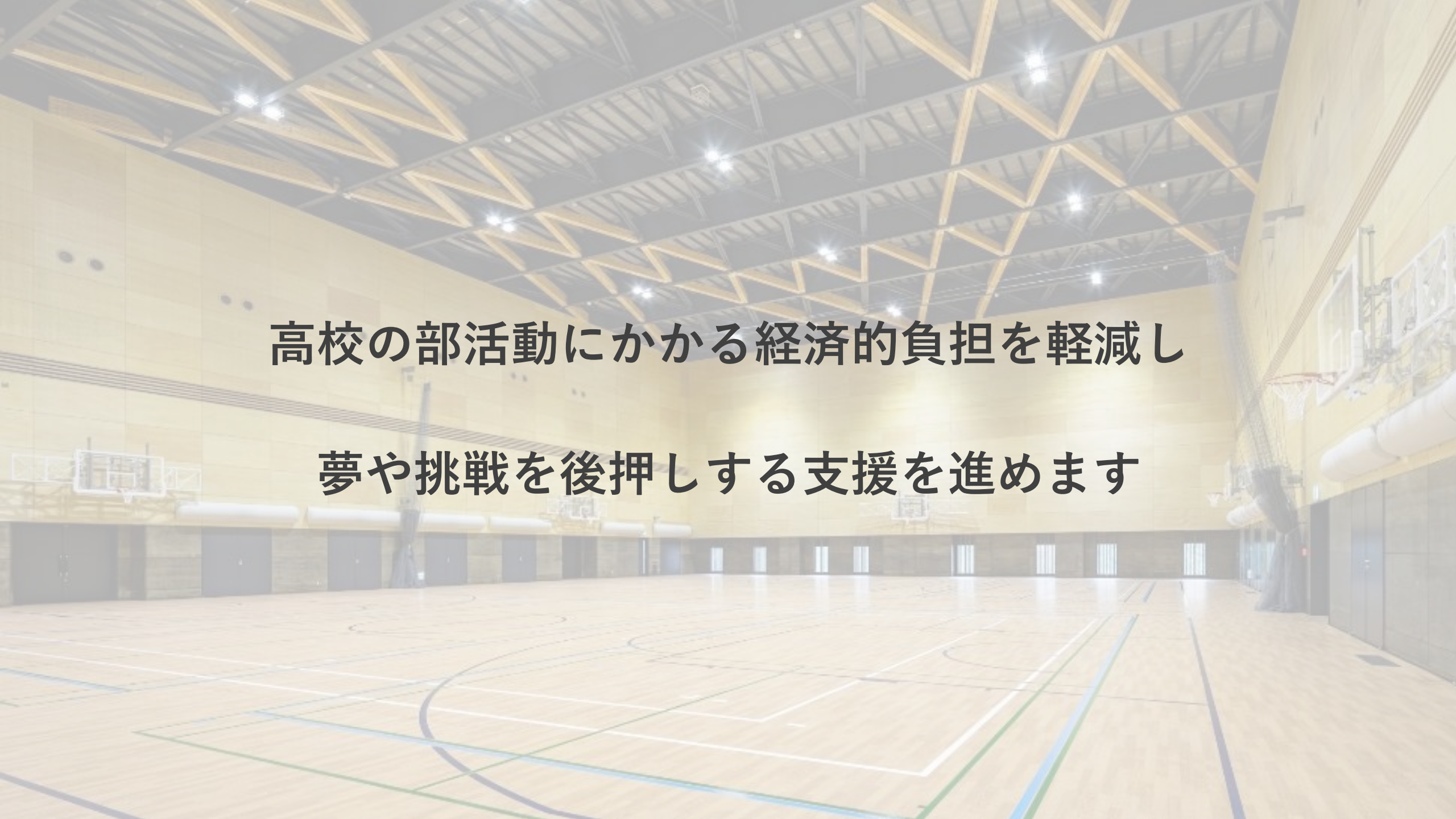
スポーツ施設 | 61施設

(各区体育館、球技場、テニスコート、競技用プール 等)

対象

市内の市立・県立・私立高校等の部活動利用





高校の部活動にかかる経済的負担を軽減し

夢や挑戦を後押しする支援を進めます

食の支援“フードシェアリングサービス”運用開始



物価高騰の影響を勘案した支援

高校や大学等への学食費用補助



こども食堂への神戸市産米配送



神戸のいちば弁当



キッチンカー半額祭



時間的効果が続く支援

公共保管庫

概要 | 寄附食品等を保管し、食支援団体へ配送

場所 | (常温) 神戸ハイテクパーク内、神戸流通センター内
(段ボール2,200ケース相当の保管容量)

(冷凍・冷蔵) 神戸複合産業団地内
(段ボール1,500ケース相当の保管容量)

コミュニティフリッジ

2026年10月頃設置予定

概要 | いつでも非対面で食品を受け取れる場所

設置 | 3カ所 (灘区、兵庫区、垂水区)

対象 | 対面型食支援に参加できない生活困窮者

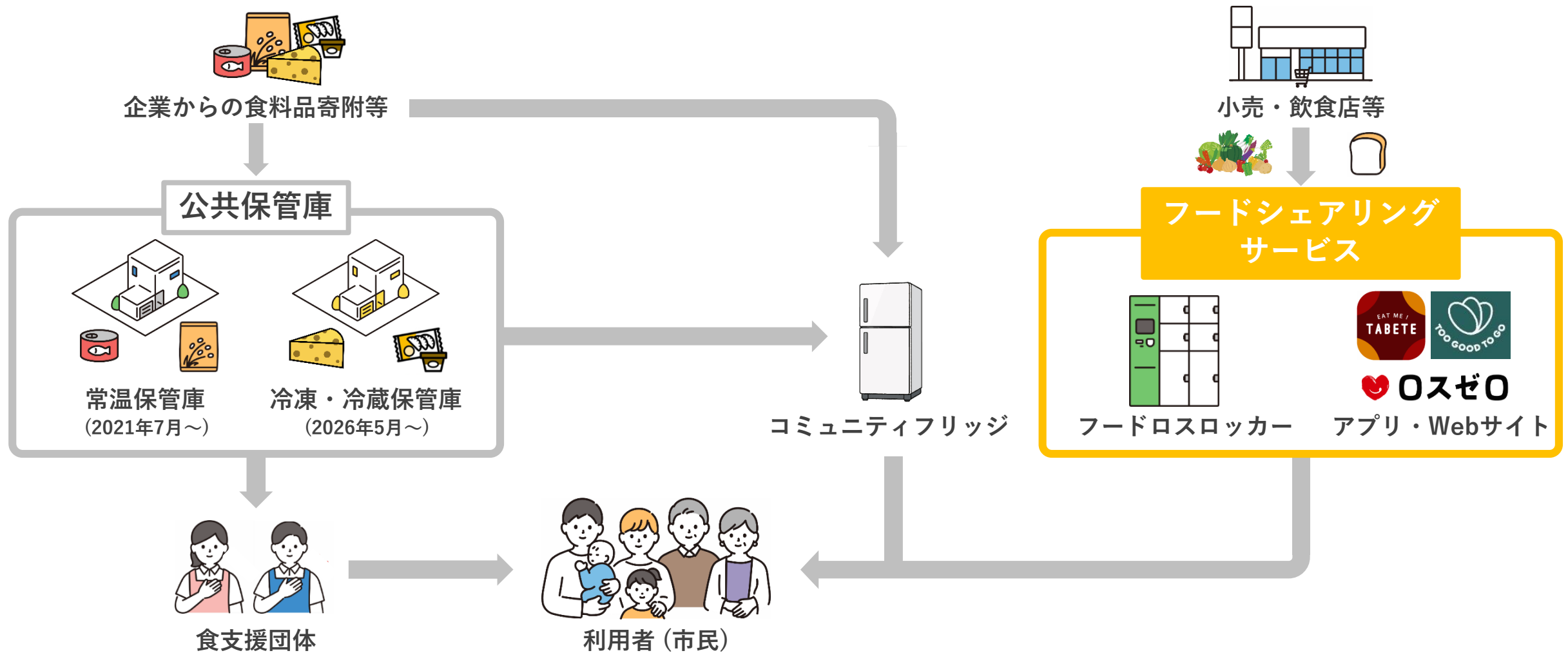
冷凍・冷蔵保管庫



コミュニティフリッジ (イメージ)



無料・安価な食料品の供給スキーム構築



まだ食べられるのに廃棄される食品の流通を支援し、食品ロス削減を図ります

フードロスロッカーを活用した食品の販売

- 市内小売店等が市の補助を活用し
食品の売買をできるロッカーを設置

概要

出品食品 | パン、農産物、冷凍食品 等
設置台数 | 24台（予定）

供用開始日

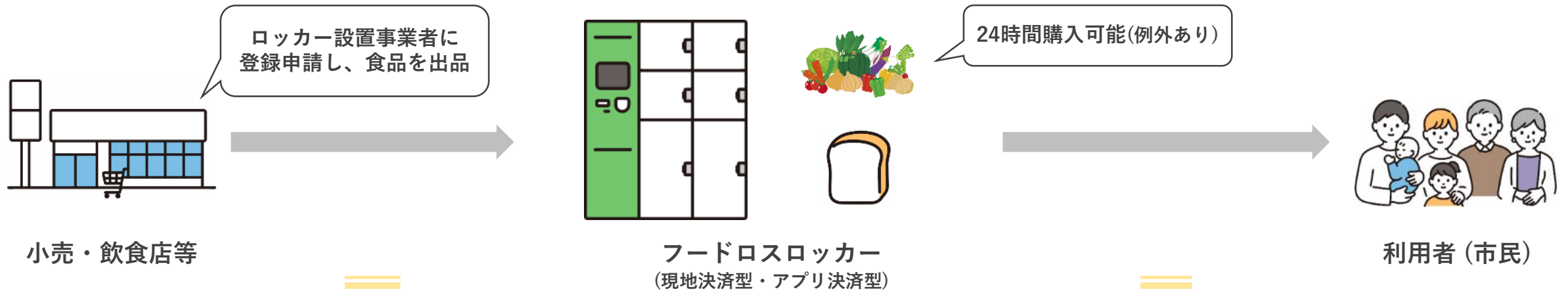
2026年8月31日（3か所）

➡ 水道筋商店街、市営地下鉄三宮駅
須磨寺前商店街

2026年11月末までに
全台設置予定



利用促進に向けた支援（2026年8月31日～2027年2月28日）



小売・飲食店等への支援

[販売手数料の一部を補助]
販売価格の**40%**を上限に補助
(上限400円/件)

利用者への支援

[割引クーポンの配布]
決済方法ごとに**1,000円**分の
割引クーポンを配布(最大2,000円)

更なるマッチングに向けた支援

- ロッカーでの食品受け取りに加え、
アプリ・Webサイトで購入できるサービスの
導入を支援

店舗での受け取りや
自宅への配送も可能に

小売・飲食店等への支援

- ・ サービス導入費や運用費を最大**11,000円**補助
(2026年8月1日 ~ 2027年2月28日)

利用者への支援

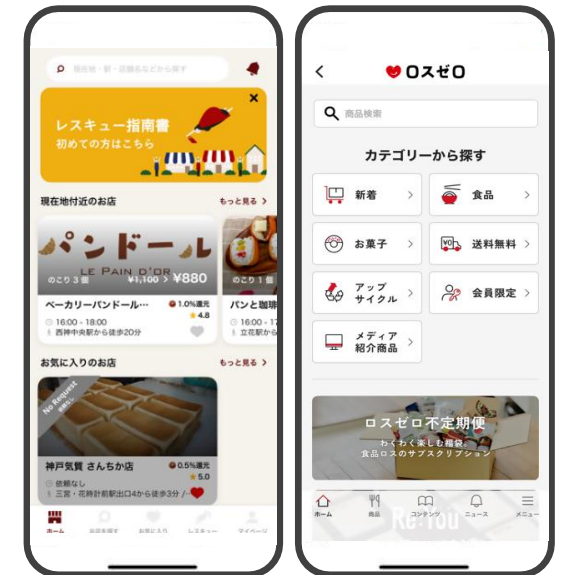
最大3,000円

- ・ 連携事業者ごとに**1,000円**分の割引クーポンを配布
(2026年8月31日 ~ 2027年2月28日)

[連携事業者]
(アプリ)



(Webサイト)



食品を届ける様々な仕組みづくりにより
食品ロス削減と食支援の充実を同時に進めます

